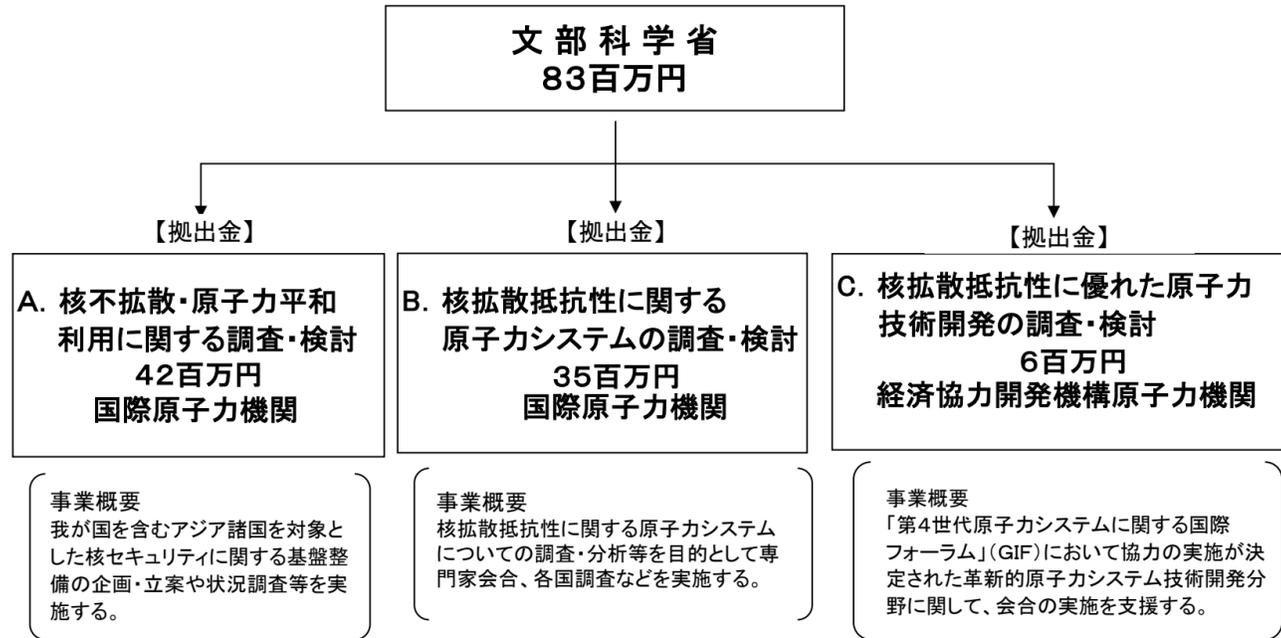


令和5年度行政事業レビューシート		( 文部科学省 )					
事業名	原子力平和利用調査等事業拠出金		担当部局	研究開発局		作成責任者	
事業開始年度	昭和61年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	研究開発戦略官(核融合・原子力国際協力担当)付	研究開発戦略官(核融合・原子力国際協力担当)稲田剛毅	
会計区分	エネルギー対策特別会計電源開発促進勘定						
根拠法令(具体的な条項も記載)	特別会計に関する法律施行令第51条6項13号		関係する計画、通知等	第6次エネルギー基本計画(令和3年10月閣議決定)			
政策	9 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応		主要経費	エネルギー対策費			
施策	9-5 国家戦略上重要な基幹技術の推進						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_9-5.pdf						
事業の目的(5行程度以内)	国際原子力機関(IAEA)、経済協力開発機構原子力機関(OECD/NEA)に対する拠出金の拠出を通じて、我が国の原子力利用が核不拡散の点から平和的に進められていることについて国際的な理解・協力を得るとともに技術・制度等に関する情報を入手することで、我が国の原子力施設等の利用の促進等に資することに加え、国際的な核セキュリティ強化や核拡散抵抗性の向上などの国際貢献にも資する。						
現状・課題(5行程度以内)	本事業は、我が国の原子力利用が核不拡散の点から平和的に進められていることについて国際的な理解・協力を得るとともに、国際的な核セキュリティ強化や核拡散抵抗性の向上などに関する情報を入手する機会を確保するために重要である。また、先進国において蓄積された原子力科学に関する知見、各国の原子力の研究開発に関する動向に関して、専門家が活発な議論を交わす機会を増やすとともに、各国会における加盟国と議論する技術情報の方向性などの意思決定において我が国のプレゼンスを向上するため、ワークショップ・国際会合の開催数やその成果として発出されるレポート数等を増加することで、本事業を促進する必要がある。						
事業概要(5行程度以内)	IAEA及びOECD/NEAにおいて実施される、 ○核不拡散・原子力平和利用に関する調査・検討 ○原子力システムにおける放射性廃棄物に関する技術の調査・検討 ○核拡散抵抗性に優れた原子力技術開発の調査・検討 の取組について特別拠出金を拠出し、我が国の原子力平和利用の推進に資する。						
事業概要URL	https://www.iaea.org/about/organizational-structure/department-of-nuclear-energy https://www.iaea.org/about/organizational-structure/department-of-nuclear-safety-and-security https://gif.jaea.go.jp/index.html						
実施方法	直接実施						
補助率等	-						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	80	80	83.1	90.9	90.9
		執行額(G)	80	79	83.1	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	100%	99%	100%	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	100%	99%	100%	-	-
		歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
		(項) 電源利用対策費	-	-			
(目) 国際原子力機関等拠出金	91	91					
その他	-	-					
計(A)	90.9	90.9					

<b>活動内容①</b> (アクティビティ)	国際原子力機関(IAEA)、経済協力開発機構原子力機関(OECD/NEA)に対する拠出金の拠出を通じて、我が国の原子力利用が核不拡散の点から平和的に進められていることについて国際的な理解・協力を得る。また、「第4世代原子力システムに関する国際フォーラム」(GIF)においては、本拠出金により、革新的原子力システム技術開発分野の会合実施を支援することで、技術・制度等に関する情報を入手し、我が国の原子力施設等の利用の促進等に資する。これらの活動を通じ、国際的な核セキュリティ強化や核拡散抵抗性の向上などに貢献する。									
↓										
<b>活動目標及び活動実績①</b> (アウトプット)	活動目標	活動指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込		
	IAEA、OECD/NEAへの参加・協力	IAEA及び第4世代原子力システムに関する国際フォーラム(GIF)に対する拠出金額	活動実績 百万円	80	79	83	-	-		
			当初見込み 百万円	80	79	83	91	-		
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	IAEA、OECD/NEAに対して拠出金を拠出し、原子力技術分野のワークショップ・国際会合に参加することで、国際的な核セキュリティ強化に関する情報や国際協力の枠組みを活用した次世代の原子炉概念に対する技術情報等を収集して、また我が国の原子力利用が核不拡散の点から平和的に進められていることについて国際的な理解・協力を得ているため、これらのワークショップ・国際会合の開催数を短期アウトカムとして設定する。								
<b>成果目標及び成果実績①-1</b> (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度			
	IAEA、OECD/NEA等における原子力技術や国際的な核セキュリティ分野等の情報を収集するため、ワークショップ・国際会合等に参加する。	ワークショップ・国際会合開催数(直近3カ年の成果実績の平均値を目標年度欄の目標値としている)	成果実績 開催数	30	44	38	-			
			目標値 開催数	31	32	37	37			
			達成度 %	96.8	137.5	102.7	-			
<b>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績</b>	IAEA CFE職員報告資料、第4世代原子力システムに関する国際フォーラム(GIF)会議議事録									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	IAEA、OECD/NEA、GIFにおける、核不拡散、革新的原子力システム等の技術開発等に関する活動を議論するワークショップ・国際会合では、その成果として技術レポート等が発出される。これらのレポートから各国の原子力技術動向や国際的な核セキュリティ強化に資する情報等を得ることにより、我が国の原子力政策立案や原子力利用の促進等へ資することに加え、国際的な核セキュリティ強化等にも貢献することを目標としているため、レポート数を長期アウトカムとして設定する。								
<b>成果目標及び成果実績①-3</b> (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 17 年度			
	IAEA、OECD/NEA等における、核不拡散、革新的原子力システム等に関する様々な活動成果に関するレポート等が発出され、その情報を我が国の原子力政策立案や国際的な核セキュリティ強化に活用する	IAEAやOECD/NEA等におけるレポート数等(直近3カ年の成果実績の平均値を目標年度欄の目標値としている)	成果実績 レポート数等	3	10	14	-			
			目標値 レポート数等	4	4	5	5			
			達成度 %	75	250	280	-			
<b>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績</b>	IAEA CFE職員報告資料、第4世代原子力システムに関する国際フォーラム(GIF)事務局調査結果									
<b>アウトカム設定についての説明</b>	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									



【原子力平和利用調査等事業拠出金】



資金の流れ  
(資金の受け取り先が  
何を行っているかにつ  
いて補足する)  
(単位：百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載 する。費目と使途の双方で実情が 分かるように記載)	A.			B.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	拠出金	核不拡散・原子力平和利用に関する調査・検討	42	拠出金	核拡散抵抗性に関する原子力システムの調査・検討	35	
	計		42	計		35	
	C.			D.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)		
拠出金	核拡散抵抗性に優れた原子力技術開発の調査・検討	6					
計		6	計				
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国際原子力機関	-	我が国を含むアジア諸国を対象とした核セキュリティに関する基礎整備の企画・立案や状況調査等を実施する。(拠出金)	42	その他	-	--	

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国際原子力機関	-	核拡散抵抗性に関する原子力システムについての調査・分析等を目的として専門家会合、各国調査などを実施する。(拠出金)	35	その他	-	--	

C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	経済協力開発機構原子力機関	-	GIFにおいて協力の実施が決定された革新的原子力システム技術開発分野に関して、会合の実施等を支援する。(拠出金)	6	その他	-	--	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	